

平成 20 年 9 月発行

11月1日～7日は
文化財保護強調週間

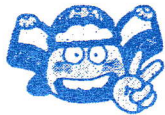
ぶんかざい

おおた

第11号



文化財保護シンボルマーク



文化財もるくん

大田区教育委員会では、先人が残した大切な郷土の歴史遺産である文化財の保存、学校教育での文化財活用を積極的に展開しています。

10月1日から11月30日は東京文化財ウィーク事業期間で、区内でも各種行事が開催されます。皆様のご参加をお待ちしています。

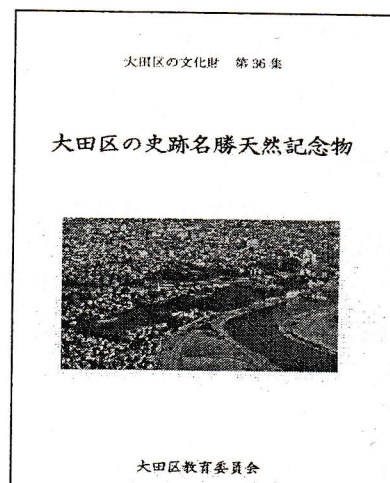
『大田区の史跡名勝天然記念物』
(大田区の文化財第36集)を刊行しました！

大田区内所在の文化財指定された史跡名勝天然記念物に関する刊行物です。収録された文化財は、区指定の「紀伊徳川家墓所」や「洗足池」「清水窪湧水」など23件、国指定の「大森貝塚」「亀甲山古墳」の2件、東京都指定「宝萊山古墳」や「狩野探幽墓」「秋葉のクロマツ」など8件、合計33件です。

区指定文化財の調査成果を中心に、文化財の所在地や概要、由来・沿革、交通、指定状況等について、わかりやすく記述してあります。

また「古墳石室(俗称「穴八幡」)」<区指定史跡>や「多摩川台古墳群」<都指定史跡>については、遺跡発掘調査の成果も併せて収録しました。

規格 A4判150頁、カラー写真10点収録
販売価格 2,000円
販売場所 郷土博物館
区役所2階 区政情報コーナー



大田区の文化財 第36集

大田区の史跡名勝天然記念物



大田区教育委員会

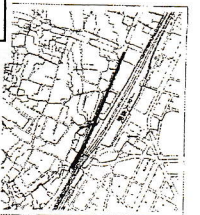
さらに八景塚(はっけいさか)と呼ばれるようになったとされる。
かつて塚上には築城跡があり、奥蔵家が奥蔵流家の墓所、この地に葬られて休息したという伝承がある。旧「多摩川台」にも「穴八幡」の古名「穴八幡」が記述されている。
現在、天然記念物の石段跡に立つ石室(石室)には空倉石室、観音堂、大森貝塚、羽田城、穴八幡、大井野墓、洗足池、池上磯(磯)の八景が刻まれ、その表面に「鎌倉のより明るいもの月 東山」と刻まれている。以降は山正258の聖人化境所に建てられていたもので、穴を削りた石を元の穴のまもこの形に保ったという。



北東2丁目1番と5番の間-2丁目1番と3番の間



1「穴八幡(石室)」(江戸川町) 天保7年(1836)、国指定(大森貝塚)



1927「穴八幡」(石室)

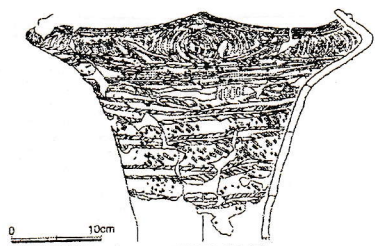
上池上遺跡(上池台五丁目 10 番地点)

平成 20 年 1 月、大田区上池台五丁目 10 番において、分譲住宅建設にともない 67 m²を発掘調査しました。調査の結果、縄文時代の竪穴式住居跡が二ヶ所見つかかり、うち一ヶ所は 4 軒の住居跡が重複。合計 5 軒の住居跡の発掘となりました。柱や屋根などの建材は腐って残っていませんでしたが、竪穴式住居は地面を掘り込んで造るので、円形に近い住居プランや柱を埋め立てた穴、あるいは煮炊きなどに使った炉跡が見つかっています。住居を同じところで何度も造り替えていると、古い床の上に新しい床を張り替えたり、古い壁を壊して新しい壁を造ったりで、それらをひとつひとつ確認するために大変な根気と労力が要る発掘作業でした。



発掘された竪穴式住居跡

住居跡から多くの縄文土器が出土しました。土器の形や文様を調べることで、遺跡の年代を知ることができます。今回出土した縄文土器のほとんどは「諸磯式(もろいそしき)」と呼ばれる、縄文時代前期後半(およそ 5,500 年前)の土器で、縄文海進の時期に相当します。この縄文土器は大田区立郷土博物館の特別展に 10 月 12 日から展示される予定です。



出土した縄文土器「諸磯式土器」

久ヶ原遺跡(久が原六丁目 25 番地点)

平成 20 年 2~3 月にかけて、大田区久が原六丁目 25 番における個人住宅建設にともなって約 35 m²を発掘調査しました。調査の結果、弥生時代の住居跡 3 軒と中世の土壙墓(どこうぼ=墓穴を掘っただけの墓)が見つかりました。

調査地点は弥生時代後期の大集落として著名な久ヶ原遺跡南部の台地縁辺にほど近いところにあります。見つかった弥生時代の住居跡からは弥生土器の破片や石器が出土しましたが、さらに青銅製の腕輪のようなものが見つかっています。

中世の土壙墓は大きさ 1.35×1.10 m、深さ 65cm の不整楕円形で、中から人骨一体が発見されました。まだ人骨の鑑定を行っていないので性別・年齢などは明らかになっていません。この人骨はひざを曲げる「屈葬」という方法で葬られていました。人骨にともなって銅銭 5 枚が墓穴に納められていました。細かい分析はまだ行われていませんが、銅銭の文字から中国王朝の「北宋」で鑄造された銅銭であることがわかっています。土壙墓の周辺からは灯明皿や羽釜の破片が見つかっており、それらの年代からは室町時代の所産であることが推定できます。



中世の土壙墓 人骨が出土

平成 19 年度埋蔵文化財調査件数

発掘届 79 件、本調査 3 件(上池上遺跡1件、山王遺跡1件、久ヶ原遺跡1件)、試掘調査 11 件(下沼部汐見台横穴墓群1件、雪ヶ谷貝塚1件、上池上遺跡 2 件、山王遺跡 1 件、久ヶ原遺跡 3 件、馬込城跡 1 件、山谷・諏訪分遺跡 1 件、堂寺横穴墓群 1 件)

以上の発掘調査等を行いました。

民俗芸能調査

無形民俗文化財の保護保存・活用のための基礎資料とするため、現状調査とともに動画映像による記録撮影を行いました。

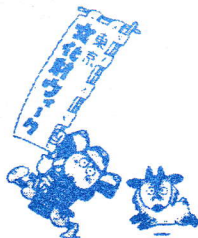
大田区内で伝承される民俗芸能については、『郷土芸能』(大田区の文化財第15集)〈昭和54年3月〉が最も参考となる報告書です。かつて農村だった頃の生活文化をうかがい知ることができます。しかし調査から約30年を経過し、人から人へ伝承されていく無形の文化財である民俗芸能は、伝承者・場所等、その伝承環境も大きく変容してきていることが確認できました。

調査対象とした民俗芸能の名称と伝承地は、次のとおりです。



里神楽・池田社中

- 1 禰宜舞
西嶺町 4-1 天祖神社
- 2 六郷神社獅子舞〈区指定〉
東六郷 3-10-18 六郷神社氏子園
- 3 水止舞 〈都指定〉
大森東 3-7-27 厳正寺
- 4 双盤念仏・今泉延命寺双盤講〈都指定〉
矢口 2-26-17 延命寺
- 5 里神楽・池田社中
羽田 5-2-7 穴守稻荷神社ほか
- 6 羽田獅子舞門付け
羽田3〜6丁目



六郷神社獅子舞



登録文化財候補調査

～N 家住宅～ 鶉の木1丁目

昭和11年(1936)、N氏の基本設計により、地元の大工が建てました。

N氏は、真空管の開発等の科学者・技術者として活躍し、また第一次南極越冬隊長や日本山岳協会会長を務めるなど、登山家として有名でした。そのため、山小屋をイメージした外観をはじめ、庭空間や家具のデザインなどに、登山家としての好みが見られる建物です。

文化財保存事業

補助金対象の保存事業は、該当がありませんでしたが、所有者による自主事業が2件行われました。

都内では珍しくなった茅葺き屋根の「山崎家住宅主屋」(国登録文化財)は、屋根の葺き替え工事が行われ、雨漏りの心配もなくなりました。

また、「池上本門寺宝塔」は平成21年度完成を目指して、調査を行いながら解体修理が進められています。今秋、現場見学会を行います。

詳細は裏面をご覧ください。

このほか、次の区指定天然記念物の現状について相談があり、専門家に依頼して確認調査を行いました。

- 1 つげの古木 西嶺町 22-19
葉枯れ等樹勢状況
- 2 しいの古木 千鳥 3-11-16
雪害の被害状況

東京文化財ウィーク

公開事業 11月1日～11月9日

企画事業 10月1日～11月30日



この期間、都内全域で国・都指定文化財が公開されるほか、各市町村との連携により各種文化財事業を行います。

大田区では、次の事業を実施します。

◆ 「池上本門寺宝塔」保存修理現場見学

建築技術や文化財の保存修理の現場を見学。

※ 漆作業現場の見学も含まれるので、申込の際はご注意ください。

日時 10月19日(日) ①午前10時②午前11時

③午後2時④午後3時 ※各回約30分

定員 抽選で各回20名

申込方法 往復はがきで9月25日(木)必着

1人1通、希望時間を明記

申込先 大田区立郷土博物館

◆ 史跡めぐり「鶉の木・矢口地区」

日時 10月22日(水)午後1時30分～4時

(小雨決行)

定員 抽選で30名

申込方法 往復はがきで9月25日(木)必着

グループ参加可

申込先 大田区立郷土博物館

◆ 文化財写真パネル展

区内の遺跡調査、文化財調査、文化財の紹介などの写真パネルや出土遺物を展示します。

期間 11月7日(金)～20日(木)

場所 大田区役所 1階 展示コーナー

◆ 文化財保護強調週間記念講演会

「樹木の声をきく

～樹木医・天然記念物管理の立場から～」

日時 11月8日(土)午後2時～4時

場所 大田区役所 2階 会議室

講師 神庭正則氏 (樹木医)

定員 抽選で50名

申込方法 往復はがきで10月23日(木)必着

2名連記可

申込先 大田区立郷土博物館

♥ 文化財の公開

①大坊本行寺 (池上2-10)

・「法華経板木(はんぎ)」都指定有形文化財

11月3日 午前10時～午後4時

・「日蓮上人入滅の旧跡」都指定旧跡

11月3日～11日

午前9時30分～午後4時30分

②池上本門寺 (池上1-1-1)

・「五重塔」国重要文化財

午前9時～日没

③多摩川台公園 (田園調布1-63-1)

・「亀甲山古墳」国指定史跡

・「宝萊山古墳」都指定史跡

・「多摩川台古墳群」都指定史跡

④大森 海苔のふるさと館

午前9時～午後5時 第3月曜休館

祝日は開館

・「大森及び周辺地域の海苔生産用具」国重要有形民俗文化財

参加方法 ①は当日現地へ、②～④は期間以外にも見ることができます。

♣ 文化財ウィークガイドの配布

(数に限りがあります。ご了承ください)

配布場所 郷土博物館

大田区役所2階 区政情報コーナー

<input type="checkbox"/>	□□□-□□□□
<input type="checkbox"/>	往復はがき 記載事項
<input type="radio"/>	催しもの名称
<input type="radio"/>	郵便番号
<input type="radio"/>	住所
<input type="radio"/>	参加者全員の氏名
<input type="radio"/>	代表者の電話番号



大田区教育委員会 郷土博物館 文化財担当

〒143-0025 大田区南馬込5-11-13

TEL 03-3777-1281 fax 03-3777-1283